

## 校長メッセージ



### 「ようこそ 秋田県立聴覚支援学校のホームページへ」

本校は、聴覚に障害のあるお子さんが学ぶための秋田県内で唯一の専門的な学校です。明治45年4月、県立盲啞学校として創立され、昭和12年（1937年）6月には、ヘレン・ケラー女史が来校されるなど、聴覚障害教育の専門性に関する伝統が脈々と受け継がれている歴史のある学校です。平成28年には秋田県立聴覚支援学校と改称し、今年度創立109年目を迎えました。

令和2年度は、29名（幼稚部7名、小学部8名、中学部1名、高等部13名）の在籍で、幼稚部から高等部まで年齢層の幅広い子どもたちが一緒に学んでいます。また、通学のためのスクールバスや、通学が難しいお子さんのための寄宿舎を備えています。

県内唯一の専門的な学校ということで、在籍している子どもたちだけでなく、聴覚に障害のあるお子さんで教育相談や何らかの支援を求めている方たちのために、県内にある医療や福祉等関係機関と連携し、次のような様々な活動を行っています。

- 1 0～2歳児を対象とした乳幼児教室
- 2 幼児～高校生、成人を対象とした教育相談
- 3 小・中学校の通常学級に在籍する難聴のある児童生徒を対象とした通級による指導
- 4 難聴幼児児童生徒を対象としたサテライト教室
- 5 難聴幼児児童生徒担当者向けの各種研修会

などです。詳しくは、本校ホームページの「きこえとことば支援センター」の項目を御覧ください。この他にも、お子さんの聞こえや聞こえによることばの発達のこと何か気がかりなことがありましたら、いつでもご相談ください。早い対応が何より大切です。

本校に在籍する子どもたち、さらには県内の聴覚に障害のある子どもたちのために障害に応じたつながりのある教育活動を推進するとともに、子どもの自立と社会参加に向けた教育の充実・推進に、教職員一丸となって精一杯力を注いでまいります。どうぞ皆様のご支援とご協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。

秋田県立聴覚支援学校 校長 大沢 和浩